



本校の第一期スーパーサイエンスハイスクール(S_{SH})事業(平成16～18年度文部科学省指定)では、ネットワークを介した科学研究者による講義、大学などを訪れての研修等を行い、探究活動のテーマの設定から大学等との連携による探究方法の深化及び発表方法の習得までを体系的に指導する「3年間で4段階の探究的活動」という本校の教育システムを完成させた。次に、第二期S_{SH}事業(平成19～23年度再指定)では、地域の小・中学校と連携し

た出前講座を行い、探究活動でも、テーマを地域の研究施設や企業に求めるなど、地域との連携で大きな成果を収めることができた。そして第三期(平成24～28年度再々指定)では、次のような課題を持つて研究開発を実施することとした。研究開発課題「科学の手法」と「真の



- 国際性」を兼ね備えた人材の育成
- ①「論理的思考育成プログラム」による思考、判断及び表現における客観性と論理性の育成
 - ②「課題研究」やものづくりを通しての課題発見能力や問題解決能力、独創性の育成
 - ③「地域や海外の学校との



この第三期5年間の集大成として、平成29年2月8日(水)に成果報告会及び2年生理科生徒による課題研究発表会が開催された。成果報告会では、北岡龍也岐阜県教育委員会学校支援課長をはじめとする県教育委員会の方々、澤木宣彦愛知工業大学教授、飯尾正和岐阜県先端科学技術体験センター所長、安藤哲哉千葉大学大学院准教授、近隣の高等学校、中学校、県内のS_{SH}設置校等の校長、教頭、理科教諭等を前に、この5年間の成果を発表した。

午後からは在校生も参加して、第一体育館で2年生理科の課題研究発表会が行われた。まずは体育館内4カ所にスクリーンを設置

連携」による社会観や倫理観、国際感覚、言語能力の育成



し、各研究班が英語による要旨発表を行った。その後はポスターセッションで、参加者は自由に興味のある研究の説明を聞いた。

口頭発表では、生物、数学、物理、化学の各分野の代表がステージで研究発表を行い、最後にすべて英語による「アロエの効能の実用化に向けた検証」の発表があった。

その後、関係者による運営指導委員会が行われ、次年度からの第四期申請にあたってのアドバイス等があった。



SSH事業第四期(平成29～33年度)再指定決定

3月24日文部科学省より通知があり、SSH事業5年間の追加指定が決定しました。

日程

10:30～	受付
11:00～11:50	成果報告会(第1校舎会議室)
11:50～12:50	昼食
12:50～13:35	ポスターセッション(第1体育館)
13:45～15:00	課題研究発表会(第1体育館)
	生物分野「イシクラゲの有効利用」・数学分野「ハミルトン閉路」
	物理分野「無尾翼機の安定性について」・化学分野「酸化チタンによる浄化作用」
	英語による発表「アロエの効能の実用化に向けた検証」
15:10～16:00	運営指導委員会(第1校舎会議室 関係者のみ)

SSH 成果報告会及び課題研究発表会



－ 第17号 －

発行／岐阜県立恵那高等学校同窓会
所在地／岐阜県恵那市大井町1023-1

〒509-7201

TEL・FAX：0573-25-0253

E-mail:c27331@gifu-net.ed.jp

発行責任者 阿部 伸一郎

平成28年度 主な部活動成績

部活動名	大会開催日	大会名(正式名称)	種目等	結果(順位)	
軟式野球部	5月8日・15日・21日	第64回岐阜県高等学校総合体育大会・軟式野球競技(兼第63回東海総体岐阜県予選・第67回岐阜県高等学校軟式野球春季大会)		準優勝	
軟式野球部	6月18日・19日	第63回東海高等学校総合体育大会軟式野球競技	Bゾーン	優勝	
女子テニス部	5月8日・21日	第64回岐阜県高等学校総合体育大会テニス競技 兼 全国高校総体・東海高校総体テニス競技岐阜県予選大会	団体戦	3位	
陸上競技部	5月20日～22日	第64回岐阜県高等学校総合体育大会陸上競技の部 兼 全国・東海高等学校総合体育大会陸上競技岐阜県予選大会	男子三段跳	6位	安藤 篤(31)
			女子100mH	優勝	園原 晶(34)
			女子100m	3位	園原 晶(34)
			女子走幅跳	2位	吉村衣未(25)
陸上競技部	6月17日～19日	第63回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第69回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選大会	女子800m	優勝	下畑文乃(15)
			男子三段跳	20位	安藤 篤(31)
			女子100mH	6位	園原 晶(34)
			女子走幅跳	15位	吉村衣未(25)
陸上競技部	8月2日	全国高等学校総合体育大会秩父宮賜杯第69回全国高等学校陸上競技対校選手権大会	女子800m	予選敗退	下畑文乃(15)
			女子100mH	2年連続出場	園原 晶(34)
			女子シングルスカル	優勝	林 侑加(31)
			女子シングルスカル	2位	羽柴結菜(32)
ボート部	5月28日・29日	第64回岐阜県高等学校総合体育大会 兼 平成28年度全国・東海高等学校総合体育大会県予選大会	女子シングルスカル	3位	片山朱莉(21)
			女子ダブルスカル	優勝	坪内郁実(31)
			男子シングルスカル	優勝	平松愛華(36)
			男子ダブルスカル	優勝	木村建介(36)
ボート部	6月19日	第63回東海高等学校総合体育大会	男子ダブルスカル	2位	伊藤大道(33)
			男子舵手付クォドルプル	3位	林 航志(35)
			男子ダブルスカル	3位	堀井貴文(32)他
			女子シングルスカル	3位	林 侑加(31)
新体操部	5月28日	岐阜県高等学校総合体育大会 兼 東海・全国高等学校総合体育大会岐阜県予選大会体操競技	新体操女子団体	2位	
新体操部	11月6日	岐阜県高等学校体操新人大会	新体操女子団体	優勝	
弓道部	2月4日	岐阜県高等学校新人大会弓道競技	女子団体	3位	
放送部	6月4日	第51回岐阜県高等学校放送コンテスト	朗読部門	優勝	野々村真白(21)
放送部	6月4日	第51回岐阜県高等学校放送コンテスト	創作ラジオドラマ部門	入選	
放送部	8月2日・3日	第40回全国高等学校総合文化祭ひろしま大会	朗読部門	出場	野々村真白(21)
放送部	11月12日	第37回岐阜県高等学校放送コンテスト新人大会	朗読部門	優勝	野々村真白(21)
放送部	11月12日	第37回岐阜県高等学校放送コンテスト新人大会	朗読部門	3位	萩原美南(21)
放送部	11月12日	第37回岐阜県高等学校放送コンテスト新人大会	アナウンス部門	入選	大島蘭奈(25)
新聞文芸部	8月1日	第40回全国高等学校総合文化祭ひろしま大会	詩部門	出場	松尾有紗(25)
音楽部	8月21日	第56回岐阜県合唱コンクール	高校部門 Aグループ	金賞	
音楽部	2月5日	第27回ぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト	高校部門	金賞	

平成28年度 Student of the Year賞
生徒6名と1団体が輝く！

今年度本校に在学する生徒の中で、最も顕著な活躍が認められた生徒を表彰する「Student of the Year賞」の表彰式が、平成29年2月28日(火)14時から、恵那高校第一体育館で、全校生徒・職員の前で行われた。

この表彰は、平成19年度から同窓会が行っている事業の一つで、表彰式では、阿部伸一郎同窓会長から表彰状・副賞が代表者に手渡された。表彰された生徒は、次のとおりであった。

①野々村真白さん(21組)は、平成28年度岐阜県高等学校放送コンテスト朗読部門優勝。平成28年度第40回全国高等学校総合文化祭ひろしま大会朗読部門及び第63回NHK杯全国高等学校放送コンテスト朗読部門に出場した。

②坪内郁実さん(31組)は、平成28年度岐阜県高等学校総合体育大会兼全国・東海高校総合体育大会女子ダブルスカルで優勝。

③林侑加さん(31組)は、平成28年度全国高等学校総合体育大会兼全国・東海高校総合体育大会女子ダブルスカルでベスト16に入賞した。

④木村建介さん(36組)は、平成28年度岐阜県高校総合体育大会兼全国・東海高校総合体育大会男子シングルスカルで優勝。平成28年度全国高等学校総合体育大会兼全国・東海高校総合体育大会第64回全日本高等学校選手権大会男子シングルスカルに出場した。

⑤平松愛華さん(36組)は、平成28年度岐阜県高校総合体育大会兼全国・東海高校総合体育大会女子ダブルスカルで優勝。平成28年度全国高等学校総合体育大会兼全国・東海高校総合体育大会第64回全日本高等学校選手権大会女子ダブルスカルでベスト16に入賞した。

⑥園原晶さん(34組)は、第64回岐阜県高等学校総合体育大会陸上競技の部兼全国・東海高等学校総合体育大会陸上競技岐阜県予選大会女子100mHで優勝。平成28年度全国高等学校総合体育大会秩父宮賜杯第69回全国高等学校陸上競技対校選手権大会女子100mHに出場した。

谷口陽一郎校長は3月をもって定年退職されました。谷口先生は平成27年4月に着任して以来2年間、卒業生(高27回)として本校の発展に尽力されました。

新校長として額康雄先生が着任されました。前任は中津高等学校校長で、英語が専門です。30代前半に文部科学省REXプログラムでオーストラリアに派遣され、2年間現地の中等学校で日本語教育に従事。その後岐阜県総務部青少年国際課青少年育成担当として青年団体を担当。さらに岐阜県教育委員会教職員課に本巣松陽高等学校教頭を挟んで9年間勤務され、

谷口陽一郎校長退官・額康雄校長着任

平成25年長良特別支援学校校長となりました。

平成26年には岐阜県教育委員会教育総務課で「岐阜県高等学校活性化計画策定委員会」の取りまとめに尽力されました。平成27年に中津高等学校校長になられ、110周年記念事業を成功に導かれるなどリーダーシップを発揮してられました。

恵那市長に小坂喬峰氏

可知義明前市長(高7回)の任期満了に伴い、平成28年11月13日に恵那市長選挙が実施され、本校33回生の小坂喬峰氏が当選しました。

小坂氏は恵那市出身で、昭和62年3月に名古屋工業大学工学部を卒業し、恵那市役所に勤務。リニアまちづくり課長補佐、商工観光課長などを歴任し、このた



城陵論壇

卒業年次に関係なく、青春のひと時を同じ城陵の地で学んだと言う、ただ一点の共通項をもって、全国のそれぞれのまちで、それぞれの人生を送る多くの皆さんから本校同窓会に格別なるご支援を賜っておりますこと、衷心より感謝申し上げます。

さて、いきなりではありませんが、あまり嬉しくないニュースからお伝えしなければなりません。それは、この3月の入学試験において、わが母校への志願者数が激減し大幅な定員割れとなっ

恵那高校には、生徒として、教諭として、校長として、計3度お世話になりました。

生徒の時の思い出の一つは「あんじゃない」です。私は中津川の出身で、高校へ来てはじめて「あんじゃない」を聞きました。三郷の子、串原の子、笠置の子、それぞれにことばが違って、驚くと同時に新鮮に感

てしまったことです。かつてなかった深刻な事態です。少子化や私立の台頭など幾多の原因が考えられます。しかし、定員をオーバーした近隣校がある以上、それは言い訳にはなりません。残念ながら、時代が刻々と変化する中、恵那高校自身も変わらなければならぬという姿勢に欠けていたのではないかとの声も聞こえて来ます。

受験者数が新聞に載った瞬間、複数の方々から「どうなってる」との電話を頂戴しました。街のあちこちからで噂にもなりました。母校の芳しくない評判を聞くのは堪えられません。もたもたしていたら取り返しがつかなく

なります。急がねばなりません。目指すは、V字回復。そう、V字回復あるのみです。同窓会こそは、その最強の応援団です。



今こそ、同窓会の出番 阿部伸一郎

恵那高等学校同窓会会長

の出番です。今こそ、結束の時です。今こそ、伝統校の底力を発揮する時です。額縁校長、森岡教頭を始めとする教職員と意思を一つにし、より愛され、より地域に必要とさ

に立つて尽力して参る所存であります。お力添えのほど宜しくお願い申し上げます。ここからは、話を創立100周年に移します。大正11年、1922年に開校した

れる恵那高校へと進化させてゆかねばなりません。そのために同窓会として何が出るかを考え応援してゆきたいと思えます。私、大変微力ではありますが、その先頭

旧制恵那中学校を祖とする我が母校は、5年後の2022年には晴れて100周年を迎えます。現在、その大きな節目の年に向けての組織づくりを進めております。節目を

きっちりとしておくことは大切なことです。5年の歳月を費やして、しっかりとした節目を残したいと思えます。本校同窓会には私が会長職を拝命する本会の他、東京

名古屋・土岐・瑞浪・中津川の地域と定時制の計6支部があります。本会の年次総会は毎年5月第3土曜日に恵那峡グランドホテルで行うと定めてあります。また、各支部でも毎年総会を開催しています。

そこで、全ての同窓生の皆さんにお願いがあります。どこの総会であっても構いません。是非、ご出席下さい。皆さまの参加が同窓会への力となります。母校再生への功への力となります。100周年成

じたことを覚えています。上天作の友達と、図書館で地区の方言を調べて、例えば「いにむにだちかん」なんていうフレーズを仲間内で使ったりもしました。「いにむに」というのは「とても」という意味だそうです。

恵那地区は全国から見れば狭い地域ですが、多様で豊かな文化が受け継がれています。木曾川、庄内川、矢作川と3つの水系を持っていることも関係しているかもしれません。地元で暮らす私にとって、いろいろな



恵那高校へ

恵那高等学校校長

谷口陽一郎

りますが、その一つが城陵祭での演劇です。私は演劇部を担当していて、当時愛知県で全国大会がありまし

幕間交流である生徒が「地区大会、県大会、中部大会、この全国大会、4回見て、4回泣きました」と言った

の役は1年生の男子でしたが、城陵祭では女子が演じました。本当に素晴らしい演技で、中部大会、全国大

会、城陵祭と3回泣きました。卒業式で「Cutter」の話をしましたが、生徒が文化を創る恵那高校、本当にすごいと思います。

校長としては、2年間、この間の思いはずっと話したり書いたりしてきました。紙面も尽きました。先生方にも生徒の皆さんにも、保護者の方々にも本当にお世話になりました。恵那高校、ありがとう！

創立記念講演 夏目勝弘さん（高校18回生） 「グローバル化時代における人材」

平成28年度の創立記念講演会は、本校の高校十八回生の夏目勝弘さんに講師としてお話をいただきました。

経験をおまえて目指すべき人物像についてお話をいただきました。

夏目勝弘さんは、本校卒業後、国立大阪外国語大学（現大阪大学）に進学され、同学を卒業なさった後は外務省に入省され、国連代表部、スイスジュネーブ代表部、在エチオピア大使館、在韓国大使館、在米日本大使館広報文化センター、在イスラエル大使館などに、長年の海外勤務でのご

して二〇〇八年に在ノルウェー大使館参事官・公使に就任、二〇一一年には在ノルウェー大使館大使に就任されました。現在は先述のお仕事に加え、「平成の松下村塾」を開講し英語学習や国際交流の場とされています。

され、進路を決めていったのかというお話から始まりました。先生は初めは理系での進路を目指しておられたものの、成績の関係で途中から文系に転換されたそうです。司馬遼太郎が学んでいたという理由で大阪外国語大学のモンゴル語学科に進学されたということでしたが、その決断が後の世界を股に掛けた活躍に繋がるとは、数奇な運命を感じさせられました。今正に進路選択の岐路に立っている生徒にとっては、思わぬところから輝かしい将来が切り開けるというお話は興味深いものだったのではないのでしょうか。

つ、そうした地球規模の問題に対処していく人材についてお話ししてくださいました。外交分野で活躍する人材に求められるのは「誠実」「正確」「平静」「良い機嫌」「忍耐」「謙虚」「忠誠」といった資質だそうです。これらは一般の学校や社会でも共通して求められるものであるということでした。先生は生徒に向けて、今からこうした資質を意識的に身につけることの大切さを訴えられました。また、職業選択の基準として「好きであり、得であり、社会にとっても為になる」という言葉を教えてくださいました。外交分野に限らず、世の中には様々な分野の職業があり、それぞれに使命があります。これから進路を選択していく生徒には、この三点を心に刻み、良い意味で競争心をもって自分に合った道を探してほしいということでした。

講演の最後にはサミエル・ウルマンの「青春」という詩が紹介されました。「希望がある限り若く、失望と共に老いる」という言葉は、これからの未来を切り開いていく生徒たちの胸に強く響いたのではないのでしょうか。

高い志を持ち、世界に目を向けて頂きたい。高校生の世代は吸収力が旺盛で、異文化に触れることにより、自分の持っている可能性を開花させることができます。できれば海外留学をして、英語力や国際感覚を身につけて頂きたいと思います。その観点から、19世紀・20世紀にかけて活躍した英国の外交官、ハロルド・ニコルソンの外交の7つの美徳は、外交官の持つべき資質ですが、一般国民にとっても重要な美徳でもありますので、御紹介します。外交の場を職場や社会と置き換えてみて下さい。

「良き外交交渉の基礎は道徳的な力であり、その力は次の7つの外交上の美徳に基づいている。」



夏目勝弘

日本アイスランド協会理事、西武文理大学特命教授・ホスピタリティ大使、元ノルウェー大使館大使（アイスランド駐在）

在校生へのメッセージ

「高い志しと勇気が大切」

（1）誠実（2）正確（3）平静（4）良い機嫌（5）忍耐（6）謙虚（7）忠誠」

これらの美徳を発揮する上で欠かせない人間の資質として「勇気」を挙げたいと思います。外交の魔術師といわれたヘンリー・キッシンジャー元米國務長官は、外交の力は、どこまでも人間対人間の信頼が大切といい、「どんな偉大な事業も始めはすべて「夢」に過ぎなかった。だから必要なのは勇気です。前人未踏の道を一人征くには「勇気」が必要です。青年は、自分より大きなことに挑戦すべきです。」と述べています。



講演会は、先生が高校時代をどのように過ご

2017年度入試 国公立大学 合格者数

2017.3.27現在

合格した主な大学

岐阜大学	医学部・医学科	1名	名古屋工業大学	工学部・情報工	1名
秋田大学	医学部・医学科	1名	名古屋市立大学	経済学部	1名
熊本大学	薬学部・創薬・生命薬科学	1名	名古屋市立大学	人文社会学部・現代社会	1名
北海道大学	総合理系	1名	名古屋市立大学	人文社会学部・国際文化	1名
名古屋大学	医学部・保健／検査技術	1名	弘前大学	医学部・保健／検査技術	1名
名古屋大学	工学部・物理工	2名	群馬大学	医学部・保健／検査技術	1名
名古屋大学	工学部・環境土木・建築	1名	新潟大学	医学部・保健／検査技術	1名
名古屋大学	工学部・電気電子情報	1名	横浜国立大学	経済学部・経済	1名
名古屋大学	工学部・マテリアル工	1名	愛知医科大学	医学部・医学科	1名
名古屋大学	情報学部・自然情報	1名	上智大学	外国語学部・英語	1名
名古屋工業大学	工学部・生命・応用化学	1名			
名古屋工業大学	工学部・電気・機械工	1名			

合格した国公立大学

大学名	合格者数	大学名	合格者数	大学名	合格者数
北海道大学	1	名古屋大学	7	愛知県立大学	4
帯広畜産大学	1	名古屋工業大学	3	名古屋市立大学	3
弘前大学	1	愛知教育大学	3	滋賀県立大学	2
秋田大学	1	岐阜大学	19	兵庫県立大学	1
群馬大学	2	三重大学	2	公立鳥取環境大学	1
埼玉大学	1	鳥取大学	1	尾道市立大学	1
横浜国立大学	1	山口大学	1	県立広島大学	1
新潟大学	1	高知大学	1	広島市立大学	1
富山大学	2	熊本大学	1	高知工科大学	1
福井大学	3	宮崎大学	1	長野大学	1
山梨大学	4	横浜市立大学	1		
信州大学	6	都留文科大学	2		
静岡大学	6	岐阜県立看護大学	3	合 計	91

合格者数 (延べ人数)

国公立四大	91名
	(過年度生6名)
私立四大	412名
短期大学	9名
医療・看護専門学校	16名
その他専門学校	7名

平成29年度大学入試

国公立大学 91名 合格!

名古屋大学	7名	合格
岐阜大学医学部		合格
秋田大学医学部		合格
熊本大学薬学部		合格

同窓会総会・末松安晴先生 文化勲章受章祝賀会



た。総会後の懇親会では、平成27年に文化勲章を受章された末松安晴先生の祝賀会を兼ねて、末松先生の同級生を含む120名の参加者で盛大に開催された。

祝賀会は末松先生夫妻を迎え、伊藤和徳東京同窓会長の開会の言葉で始まり、発起人代表として阿部伸

平成28年5月21日（土） 一郎同窓会長の挨拶、谷口に恵那峡ランドホテルにて同窓会総会が開催され 知義明恵那市長の祝辞があ



り、同級生代表の西戸登さんから記念品が贈呈された。

末松先生のスピーチでは、坂下から恵那高校まで通った当時の思い出などを

聞かせていただいた。その後、アトラクションとして恵那高校音楽部の合唱が披露され、市川康夫前同窓会長の乾杯で懇親会が始まった。懇親会では、末松先生から文化勲章を手にとり、終始和やかな雰囲気互いに親睦を深めた。

最後に城陵歌を全員で合唱し、鮎澤多俊名古屋城陵会長の閉会の言葉で終了した。



北斗祭

昨年度まで「恵那高校の伝統を守る会」が主催してきた北斗祭（城陵歌の作詞・作曲者を顕彰する会）が、今年度より同窓会主催として

て8月11日（木）に開催された。第一部として城陵広場において式典が執り行われ、阿部同窓会長、谷口校長の挨拶に続き全員で城陵歌を合唱した。

その後、第二部として「クラブいち川」において吉田美一さんと小松孝蔵さんを偲ぶ会・親睦会が開催された。

今後同窓会主催として毎年8月11日に開催する予定です。ご都合のつく方は是非参加してください。



標高・緯度・経度を記した石柱が立つ

校門を入って右手の植え込みに、学校の標高・緯度・経度を記した石柱が立った。

かつての校舎敷地内には木柱が立っていたが新校舎建設に当たり撤去され、また傷んでいたこともありこれまで設置されずにきた。この度、恵那城陵会が同窓会本会に吸収されたことにより、会計残金を使って石柱を立てることが計画され、3月末に設置される運びとなった。



同窓会報「城陵」について

平成13年より創立80周年記念事業に向けて発行が始まった本紙は、多くの同窓生の方々の協力金（一〇二,〇〇〇円）に支えられ、発行を続けてまいりました。昨年度も会報発行のための協力金のご寄付が700〇円を超え、今回、第17号の発行が実現できました。ご寄付をいただきました方々に、改めて深く御礼申し上げます。同窓会報「城陵」は皆様のご寄付によって支えられております。今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会報協力金振込先

会報協力金口座（株式会社同窓会事務局代行口座）

ゆうちょ銀行

岐阜県立恵那高等学校同窓会 □座番号 00170141300048

各支部各回同窓会あれこれ

東京城陵会総会

平成28年6月5日(日) 11時30分から、東京のホテルグランパシフィックLEDAIBAにて「東京城陵会第19回東京城陵祭」が開催され、80名が参加された。参加者全員で記念撮影の後、夏目久さんの司会で会がスタートし、物故者への黙祷、会長の伊藤和徳氏のあいさつの後、阿部同窓会長、谷口校長による祝辞が寄せられた。乾杯の後、和やかな歓談が続いた。今回は昭和48年から51年に恵那高校に勤務した鎌倉在住の岩田敬子(旧姓水野)先生がご夫妻で出席され、当時の教え子と交流を深められた。途中には同窓生の歌や太極拳が披露されたり、恒例の「郷土名産品くじ引き抽選会」も行われた。その後校歌を全員で斉唱し、高井幸弘東京城陵会前会長の閉会の言葉で、盛会の中間会となった。



土岐市城陵会総会

平成28年6月12日(日) 16時から、土岐市「サンモールSC2階 竜庵」において、「第24回土岐市城陵会総会」が開催された。平成27年度の会務報告・会計報告・監査報告の後、次期役員及び理事が選出され、杓名直美氏が新会長に選出された。本会からは阿部会長、中津川恵那高会からは勝会長、瑞浪恵那会からは水野会長、名古屋恵那高会からは鮎澤会長、学校からは谷口校長が来賓として出席された。来賓祝辞の後、「防災への備え」という演題で、防災士の伊藤信之氏(高24回)による講演が行われた。懇親会は、29名の参加があり、終始和やかに会が進み、互いに懇親を深めた。最後に全員で城陵歌を合唱し閉会となった。

中津川恵那高会(恵蘇会)総会

平成28年11月19日(土) 午後6時から、中津川市「勝宗」において、「第63回中津川恵那高会(恵蘇会)総会」が開催された。参加者全員による校歌斉唱から始



まり、引き続き定期総会として、来賓ご挨拶、年間活動報告及び会計報告が行われた。

懇親会には38名の参加があり、中24回から高59回卒業生の方々まで幅広い参加者の方々が互いに懇親を深めた。最後に全員で城陵歌を合唱し閉会となった。

名古屋恵那高会総会

平成28年11月26日(土) 午前11時30分から、名古屋栄「東急REIホテル」において、「第60回名古屋恵那高会総会」が開催された。開会にあたり、物故者への黙祷を捧げた後、参加者全員により校歌を斉唱した。引き続き定期総会が行われ、続いて阿部同窓会長、谷口校長から来賓ご挨拶をいただいた。

その後余興として、マンドリンアンサンブルこまぐさの演奏と鈴木輝夫氏(中24、高3)による中学時代の思い出スピーチが披露された。懇親会では中津川恵那

高会の勝会長の乾杯で始まり、中18回から高41回卒業生の方々まで幅広い56名の参加者の方々が互いに懇親を深めた。最後に全員で城陵歌を合唱し閉会となった。

瑞浪恵那会

平成29年3月20日(月)に瑞浪市地域交流センター「ときわ」にて「瑞浪恵那

会総会」が開催された。議事においては今年度が役員改選の年ということで、副会長、書記、会計が改選され、会長には水野光二瑞浪市長が再選された。その後、谷口恵那高等学校校長より恵那高等学校の近況報告があり、パーク法律事務所の安藤友美弁護士(高34回生)が「弁護士の仕事」と題して講演された。懇親会では40名の参加者が親交を

23回生 4年に一度の同窓会

4年に一度のオリンピッククイヤーに開催している23回生同窓会が、平成28年5

月3日に恵那峡グランドホテルで開催され、87名が参加しました。またその前日

には恵那峡カントリークラブでゴルフコンペも開催しました。

同窓会に合わせて、中津川市茄子川のギャラリー「なすの花」にて安藤公一、市川彰による洋画と版画の二人展を4月28日から5月8日まで開催しました。また、5月1日には「なすの花」にて、音楽家として活動している渡辺典子のコンサートを開催し、多くの人に来ていただきました。



また、5月1日には「なすの花」にて、音楽家として活動している渡辺典子のコンサートを開催し、多くの人に来ていただきました。

恵那高同窓生に活力を
市川さん版画、安藤さん絵画を展示

市川さんの版画や安藤さんの油彩画が並ぶ会場
＝中津川市茄子川のギャラリー「なすの花」で

市川さんは「同窓生たちに元気で頑張ってほしい」と話した。月火水曜は休み。ギャラリー10573(07)9780(生田貴士)

※この紙面では、同窓会の各支部や学年同窓会の様子などを掲載しています。今年度開催予定の同窓会があります。今年度開催予定の同窓会があります。今年度開催予定の同窓会があります。

中津川市「勝宗」において、「第63回中津川恵那高会(恵蘇会)総会」が開催された。参加者全員による校歌斉唱から始

中日新聞朝刊
H28年4月29日



深め、最後に城陵歌を斉唱して閉会した。

母校のドランクス

修学旅行

6月28日～7月1日の4日間、2年生が沖縄へ修学旅行に行った。

一日目は平和学習で平和祈念資料館等を巡り、生徒は真剣に資料館を見学したりガイドの話を聞いたりしていた。

二日目は班別研修で、総合学習やSSAで学習したことを実地で検証することができ、有意義な研修であった。

三日目はクラス別研修で、修学旅行委員会を中心に計画しクラスの親睦を深めることができた。最終日は美ら海水族館、首里城を見学し、四日間の研修を終えた。



遠足

7月1日に1年生と3年生は遠足に出かけた。1年生は彦根市へ出かけ、彦根城などを見学し、クラスの



親睦を深めた。

3年生は京都市へ出かけ、北野天満宮で大学入試合格祈願をし、その後清水寺から平安神宮まで自由散策をしてきた。

城陵祭

第68回城陵祭、文化の部が8月27日（土）・28日（日）に、体育の部が29日（月）に行われた。

28年度のテーマは「日本」。文化の部ではこのテーマに沿って、1年生は展示、2年生は演劇、3年生は演劇に取り組んだ。

初日27日の朝方に少し雨が降ったために、生徒会企画など一部の屋外での演展



示に影響が出たものの、二日間、二千名を超す来場者を迎え、

大盛況のうちにすべての日程を終えることができた。

《各賞の記録》

城陵大賞	文化の部	31組
演劇部門	最優秀賞	35組
演劇部門	優秀賞	32組
演劇部門	最優秀賞	25組
演劇部門	優秀賞	26組
展示部門	最優秀賞	16組
展示部門	優秀賞	15組
PR賞		31組

29日の城陵祭体育の部も、あまり日差しが強くな

《各賞の記録》

城陵大賞	体育の部	白軍
競技の部		青軍
デコレーションの部		紅軍
応援合戦の部		紅軍
団体行動の部		紅軍



ンケートの結果を見て、84%の生徒が今年の城陵祭

について「よかった」と答え、例年通り、恵那高生としての誇りをもって生徒一人一人が主体的に参加し、全校で体験を共有することのできる行事として、城陵祭は充分にその役割を果たしたといえるだろう。

大学説明会

大学説明会は名古屋を会場によく実施されるが、本校からの参加者は少ないのが現状である。そこで昨年度よりPTAのご協力のもと、大学の先生方に本校に

来校していただき、説明会を実施することとした。

2年目の本年度は9月13日（火）の放課後に、金沢、信州、福井、山梨、新潟、静岡文化芸術、中京、名城、愛知淑徳、岐阜聖徳学園大学の説明会を実施したところ、生徒153名、保護者44名の合計197名が参加した。

大学の様子や入試に関する話題もあり、受験が間近に迫った3年生にとっては特に有意義な機会となった。



P.O.P. 講座

図書委員会主催の「P.O.P. 講座」(「Popularity」親しまれる、Originality＝恵那高独自の、Philosophy＝心に残る「講座の意味」)が、

11月8日（火）地学実験室において開催された。講師は恵那市立病院医師・大塚八左右先生で、「私が医師を目指した理由（わけ）」その後の経験と高校生へのエール」という演題でご自分の受験生時代を振り返り、「100%物事を成し遂げるには120%を目標にして努力する」といったお話をいただいた。進学を目指して勉強を頑張っている恵那高生の今の気持ちに響いて好評であった。



センター試験恒例の縁起物の菓子差入れ

大学入試センター試験日の朝に、例年と同じく同窓会から菓子の差し入れがあった。今年は、1月14日（土）、15日（日）の両日に試験会場（中京学院大学）で、「キットカット（きつと勝つ）」「コアラのマーチ（コアラは木から落ちない）」の2種類の菓子を合格の願いを込めて3年生に差し入れをした。また、同

窓会から寄贈された、「頑張れ恵那高生！」の横断幕を張り、受験生を鼓舞した。



事務局より会員の皆様へ

1 本年度も皆様の温かいご支援のもと、城陵祭第17号を発行することができましたことを衷心より御礼申し上げます。

会員の皆様におかれましては、事務局あてに御消息をお知らせ願う用紙が同封されておりますが、お電話またはファクスでも結構です。また、異動がありました場合には、一報くださいますと幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

電話・ファクス

0573-251-0253

2 本年度の同窓会総会・懇親会は5月20日（土）午後4時30分から、恵那峡グランドホテルにて行われます。会員の皆様におかれましては、ぜひご出席いただきたくご案内申し上げます。

なお、同窓会総会・懇親会は、毎年5月第3土曜日に恵那峡グランドホテルで開催することとなっております。